

地方創生に向けたジェトロ北海道の取り組み

2015年8月29日 第7回地方版クールジャパン推進会議

日本貿易振興機構(ジェトロ)
北海道貿易情報センター

★道内3都市に相談窓口を設置する等、全国で最大規模の事務所

- 2013年度から、帯広、旭川、函館に、ジェトロ北海道相談窓口を開設し、アドバイザーを各1名を配置するなど、ジェトロ北海道は、全国最大規模の事務所(相談窓口設置は北海道のみ)。
- 地方創生に貢献すべく、経済産業省北海道経済産業局、農林水産省北海道農政事務所等の省庁、北海道、各自治体、各地の商工会議所、北海道国際ビジネスセンター、各業界団体等と連携・協力しながら、道内企業・生産者の海外展開支援、および、外国企業の誘致にかかわる事業を実施。

★農林水産物・食品の輸出促進

■日本再興戦略では、「2020年に農林水産物・食品の輸出額1兆円を達成」が目標

- 2013年度と14年度、3回ずつ、道内6箇所ずつで海外の食品バイヤーとの輸出商談会を実施。初めて輸出に取り組む事業者も複数参加し、成約も実現。バイヤーによる生産現場の視察等もセットし、産業観光も促進。



食品輸出商談会

- 2015年度は、札幌では11月に、関係機関と連携し、道内で過去最大規模の「FOOD HOKKAIDO 2015～「北海道食の輸出大商談会」～(事務局:札幌商工会議所)を実施予定。函館でも市、商工会議所と連携し商談会を実施予定。



牧場の視察(帯広)

- 海外での見本市・商談会に道内企業が参加する際の支援、日々の相談業務、セミナー等による情報提供、個別支援事業等で、輸出促進を支援。

- 全国のジェトロ事務所で実施している農林水産物・食品輸出促進「一県一支援プログラム」では、ジェトロ北海道は、ホタテ、農畜産物、牛肉、昆布の4プログラムを実施中。

【食品輸出での活用事例】

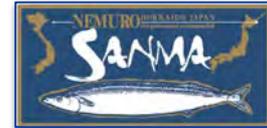
■根室の冷凍サンマ輸出

- ベトナムとの人脈に富む、ジェトロ・ハノイの元アドバイザーがきっかけとなりベトナムとの交流が開始され、「根室市アジア圏輸出促進協議会」が設立。



根室における商談会

- ジェトロは、同協議会と連携し、2010年以降、継続して、海外バイヤーを招聘し、根室で商談会を開催。



NEMURO SANMA 商標登録

- その他、ベトナムなどへのミッション派遣、人材育成のための貿易実務講座の実施に加え、特に当初は、輸出手続きの説明から、貿易書類の作成、契約締結に至るまでの一貫支援を行うなど、総合的支援を実施。

- ビジネスは拡大し、2015年7月末までのアジア圏諸国への水産物の輸出実績(累計)は1,353トン(うちサンマが1,265トン)。

- 根室のサンマ輸出の取り組みについては、2014年9月29日、安倍総理が、第187回国会における所信表明演説にて言及。

- 2015年度からは、ジェトロの「地域貢献プロジェクト」として、協議会と連携し、商談会等の事業を継続して実施。

★中堅・中小企業等の海外展開支援

- ▶道内で、今年度、以下のような海外からの招聘者との商談会を実施予定。
 - ・2015年9月に香港・台湾から外食産業有力企業を招聘予定。
 - ・あさひかわ海外経済交流推進委員会、旭川家具工業協同組合と連携し、家具・クラフト製品輸出商談会in旭川(2015年11月)と事前セミナー(9月と10月)を実施予定。
- ▶海外での見本市・商談会・視察ミッションに道内企業が参加する際の支援、日々の相談業務、セミナー等による情報提供、個別支援事業等で、海外展開を支援(「クール北海道」も個別支援事業を利用)。
- ▶グローバル人材育成のため、経済産業省から、ジェトロと一般財団法人海外産業人材育成協会(HIDA)が、国際即戦力育成インターシップ事業を2013年度より受託し、日本の社会人・学生を、開発途上国へインターンとして派遣。2013年度と14年度、道内からは、各年度3名が参加。
- ▶ジェトロ北海道と北海道は、道内企業の海外事業活動実態調査を共同で実施し、情報を提供。
- ▶貿易・投資相談業務には、総合出身のアドバイザー、3箇所の相談窓口アドバイザー、所員、および、中国関係では北海道国際ビジネスセンターのアドバイザーが対応。ジェトロ本部および海外事務所のネットワークもフルに活用。
- ▶道内企業・組織が海外出張・視察する際、ジェトロ海外事務所でのフリージングを実施。2014年度は約130件。



海外見本市

【中堅・中小企業等の海外展開支援での活用事例】

■外食産業の海外展開

- ▶ジェトロが設置する海外見本市のジャパンパビリオンに、札幌市が事務局の「外食産業海外展開実行委員会」が道内企業を募集し出展。
- ▶ ニューヨークでの「国際フランチャイズ展示会」に道内企業3社が出展(2015年6月)。シンガポールでのFL ASIAに5社出展予定(10月)。
- ▶出展の募集、見本市期間、フォローアップに至るまで、ジェトロと札幌市が連携して企業の取り組みをサポート。

■海外拠点設立

- ▶西山製麺は、独(デュッセルドルフ)および米国(ワシントンD.C.)での現地法人設立時、ジェトロのネットワークを活用。同社は現在、19カ国・地域に、札幌生まれのラーメンを文化とともに輸出。
- ▶ジェトロの個別支援事業の活用により、2015年度、大平畜産工業(タイ)、ガロード(マレーシア)、アイチフーズ(シンガポール)、Gear8(タイ)等が、海外での新たな店舗や拠点開設を具現あるいは具現予定。

■環境関係企業の海外展開

- ▶2015年1月、北海道が主催した中国、ベトナムからの招聘者と道内企業の商談会(@札幌、釧路)で連携。

■知的財産保護

- ▶韓国で「TOKACHI」という英語表記が無断で商標出願されたことに対し、北海道、帯広市、十勝町村会、帯広物産協会、十勝農業協同組合連合会が、ジェトロや経済産業省北海道経済産業局との連携の下、在ソウルの弁理士を代理人として異議申立を行った結果、商標登録が拒絶された。

- ▶これに関するセミナーを10月に帯広で開催予定。

★外国企業誘致

▶外国企業誘致戦略の策定から、誘致プロモーション、個別企業へのアプローチ、立地支援・フォローアップに至るまで、政府、ジェトロ、自治体が一体となって取り組みを実施。

▶ジェトロが主催する海外での対日投資シンポジウム・セミナーにおいて北海道の投資環境や魅力に関する情報を発信

・2015年5月 北京での対日投資セミナーに高橋知事ご登壇

・2015年7月 香港での対日投資シンポジウムに辻副知事ご登壇

▶個別案件対応：経済産業省北海道経済産業局、北海道、各自治体等、関係機関と一体となった対応を実施。

ジェトロウェブサイト「地方経済に貢献する外資系企業」の掲載事例

事例 地域の魅力を高める企業

外資系企業

株式会社NAC(ニセコアドベンチャーセンタ ー)

オーストラリア人のロス・フィンダー氏が、1994年に設立した企業。

冬のスキー観光が中心だった北海道ニセコ地域で、ラフティングなど夏の体験観光の魅力を発掘。広く国内外から観光客が集まる通年観光の地に変貌させた。

アウトドア観光客の増加とともに、カヤックの体験やトレッキングなど体験プログラムを多様化。設立当初は3人のガイドのみであったが、現在では従業員約80名が働く企業となった。また、同社に触発され、同地域でレジャーを手がける事業者も増加。創業者であるフィンダー氏は、観光庁の「観光のカリスマ」にも認定されている。

地域経済への貢献

①新たな観光ニーズの発掘による地域経済の活性化

(国内外観光客の増加／企業・人・資本の呼び込み)

②地域での雇用機会の創出



★産業観光等を中心とした地域の観光資源のPR

▶観光庁、日本政府観光局(JNTO)、経済産業省、ジェトロの4者による「訪日外国人増加に向けた共同行動計画」(2013年6月)に基づき、「産業観光 (インダストリアル・ツーリズム)」の推進を実施。

▶国内外におけるイベントでのPRに加え、英文ウェブサイトを通じて日本各地に存在する産業観光施設(ものづくりの現場等)を世界に情報発信。北海道では11例を紹介(随時、追加案件を受付)。

▶タイと新千歳空港の直行便就航等により、タイからの観光客が増加したことを背景に、2014年1月、関係機関との共催で、「タイとのビジネス交流拡大」に関する意見交換会を開催し、ジェトロ・バンコク駐在経験者が基調講演。

Industrial Tourism in Japan

Come See What Makes Japan Tick

Explore the world of industrial tourism in Japan!

Enjoy factory tours, plant tours, craft centers, industrial museums, farm tours, brewery tours and more. From cutting edge technology to traditionally crafted artisanal goods, Japanese producers excel at the art of creation. See the process, taste the results and meet the people who make Japan such a fascinating and innovative place.

By Area

By Category

地域別/分野別にカテゴリ

- 1.食品・農水産物
- 2.アート・デザイン・伝統産品
- 3.ファッション・テキスタイル
- 4.ライフサイエンス
- 5.機械・重工業
- 6.製造・インフラ
- 7.エネルギー・環境
- 8.サービス・小売
- 9.コンテンツ

2. ジェトロ北海道の主要事業カレンダーと概要

2015年度事業カレンダー（主要事業のみ記載。日程がほぼ確定している予定を含む）

<道内での輸出商談会>

- 2015年9月17日 香港・台湾 外食産業有力企業との商談会
- 2015年9月29日 水産等食品輸出商談会 in根室
- 2015年11月9日・10日 食品輸出商談会in札幌（FOOD HOKKAIDO 2015～「北海道食の輸出大商談会」～に併催）
- 2015年11月11日 食品輸出商談会 in 函館
- 2015年11月16日 家具・クラフト製品輸出商談会in旭川

<道内企業が参加の海外見本市・商談会・視察ミッション>

- 2015年5月 タイTHAIFEX（食品分野）道内参加企業4社～帯広商工会議所と連携
- 2015年5月 香港HOFEX（食品分野）道内企業7社～札幌市、函館市、旭川市、小樽市と連携
- 2015年6月 ニューヨーク国際フランチャイズ展示会（外食産業分野）道内企業3社～札幌市と連携
- 2015年6月 FOOD台北（食品分野）道内企業 9社～札幌商工会議所、函館市と連携
- 2015年8月 タイ外国産海外進出支援ミッション 道内企業2社
- 2015年10月 シンガポール FL ASIA(外食産業分野)道内企業 5社～札幌市と連携

<セミナー>

- 2015年4月10日 ロシア極東セミナー in 函館
- 2015年4月27日 グローバル人材育成事業説明会
- 2015年5月27日 シンガポール・ビジネスセミナー
- 2015年6月1日 ドバイJAFZAセミナー
- 2015年7月2日、3日 食品マーケティング・スクール in 帯広
- 2015年7月7日 サービス産業の海外展開事例セミナー
- 2015年8月20日 中国上海ビジネスセミナー
- 2015年9月1日 第1回 家具・クラフト製品海外展開セミナーin旭川
- 2015年9月14日 食品輸出商談スキルアップセミナー in 函館
- 2015年9月18日 食品輸出商談スキルアップセミナー
- 2015年10月 第2回 家具・クラフト製品海外展開セミナーin 旭川
- 2015年10月13日 ロサンゼルス食品市場セミナー
- 2015年10月14日 海外における知的財産保護セミナー in 帯広
- 2015年10月20日 スペイン・ビジネス・セミナー
- 2015年12月 ジェトロ世界貿易投資報告セミナー
- 2016年1月 青果物輸出セミナー

ジェトロ北海道の概要

所在地: 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センタービル9階
TEL: 011-261-7434 / FAX: 011-221-0973

設置時期: 昭和36年 3月 日本貿易振興会 北海道支部として開設
昭和52年10月 日本貿易振興会 北海道貿易情報センターに改称
平成15年 10月 日本貿易振興機構 北海道貿易情報センターに改称
平成25年 4月 旭川市、帯広市、函館市に相談窓口を開設

☆帯広相談窓口

〒080-8711 帯広市西3条南9-1 帯広経済センタービル5階(帯広商工会議所内)
Tel: 0155-20-3076 / Fax: 0155-20-3077

☆旭川相談窓口

〒070-8540 旭川市常盤通1丁目 道北経済センター3階(旭川商工会議所内)
Tel: 0166-29-1911 / Fax: 0166-29-1912

☆函館相談窓口

〒040-0063 函館市若松町7-15 函館商工会議所ビル3階
Tel: 0138-21-4022 / Fax: 0138-21-4023

